

発北議第79号

平成26年 7月18日

北栄町長 松本 昭夫 様

北栄町議会議長 井上 信一郎

議会報告会における参加者からの要望等について（通知）

平成26年5月17日にさつきヶ丘団地で開催した標記報告会において、下記のとおり参加者から町行政に対しての要望等がありましたので、北栄町議会報告会実施要綱第9条第2項の規定により通知します。

記

参加者からの要望等

○下水道（整備）は都市に比べ建設費はかかると思うが国への支援要請はできないのか。

○ごみの出し方で、袋が違くと業者はごみを持って帰らないのはおかしいのではないか。独占企業になってはいないか。

○北栄町の人口が減っていく中で借金は多く、残った町民で返済していくことになる。年金の支給額も下がっている。町は人口が減っていることをどう考えているか。

○倉吉は企業誘致が進んでいるが、町はどうして誘致しないのか。大都会へ出かけてでもやるべきではないか。

○倉吉のベットタウンという考えがあってもよいと思う。

○人口減で北栄町がなくなってしまうのではという危機感がある。少子高齢化問題を大局に立って議論してほしい。また人が増える対策は。

○この団地は公害のど真ん中だ。ゴルフボールが飛んできて窓ガラスを壊すし、車にもあたる。こどもの足元でボールがはねていたこともある。ゴルフボールがバケツ3杯もたまった。苦情を言っても直らない。議会で陳情していただいたが、行政は対応していないのではないか。住民は泣き寝入りしている。条例でも作って何とかして欲しい。

○近くに砂置き場がありブルドーザーの騒音がうるさい。南風、西風が多く砂が多く飛んでくる。何とかならないか。

○合併時、職員も2倍になったが、その後の人員削減はどうなったか。

○LEDの街灯の一部に外が明るくなくても消えないものがあるが、省エネになっていないのではないか。

○西園の県道で草刈りをしていないところがある。歩道も草だらけでみっともないので県に言ってほしい。